

## 既存の計画・ルール等の整理について

### 1. 背景

知床エコツーリズム戦略（以下、エコー戦略）の付属資料には、エコツアー戦略策定前の既存の適正利用・エコツーリズムに関する各種計画やローカルルールの一覧が掲載されている一方で、エコツアー戦略との関係性は必ずしも明確にはなっていない。

エコツアー戦略の見直しに際し、参照すべき計画・ルールを減らす観点で付属資料に記載のある計画類の統合を基本に検討する。

### 2. 方針について

- ・エコツアー戦略付属資料に掲載している既存計画については、策定年度が古いものが多く大半が未更新。そのため現行のエコツアー戦略に足りない要素を吸収し統合する。
- ・エコツアー戦略付属資料に掲載している既存のローカルルール及びエコツアー戦略策定後に定められたローカルルールについては、個別の地域や利用形態、事業者団体ごとに遵守すべき内容が定められているものであることから、付属資料に引き続き掲載する。

また付属資料においては、エコツアー戦略に定めるゾーニングや利用形態ごとに各ルール整理をし掲載することで、提案制度の活用時に参照しやすい形とする。

### 3. 既存計画の整理

#### ① 知床国立公園利用適正化基本構想

→利用適正化基本計画（②、③）へ継承済み。

#### ② 知床国立公園知床半島先端部地区利用適正化基本計画

→公園管理計画への統合及び先端部地区利用の心得にて整理済。

心得は個別地区のルールとしてエコツーリズム戦略に基づく提案制度の際に随時参照する。

#### ③ 知床国立公園中央部地区利用適正化基本計画

→知床半島利用のイメージ（ゾーニング案）とともにゾーニングの観点をエコツアー戦略に吸収し統合する。

また心得は個別地区のルールとしてエコツーリズム戦略に基づく提案制度の際に随時参照する。

#### ④ 知床五湖利用調整地区利用適正化計画

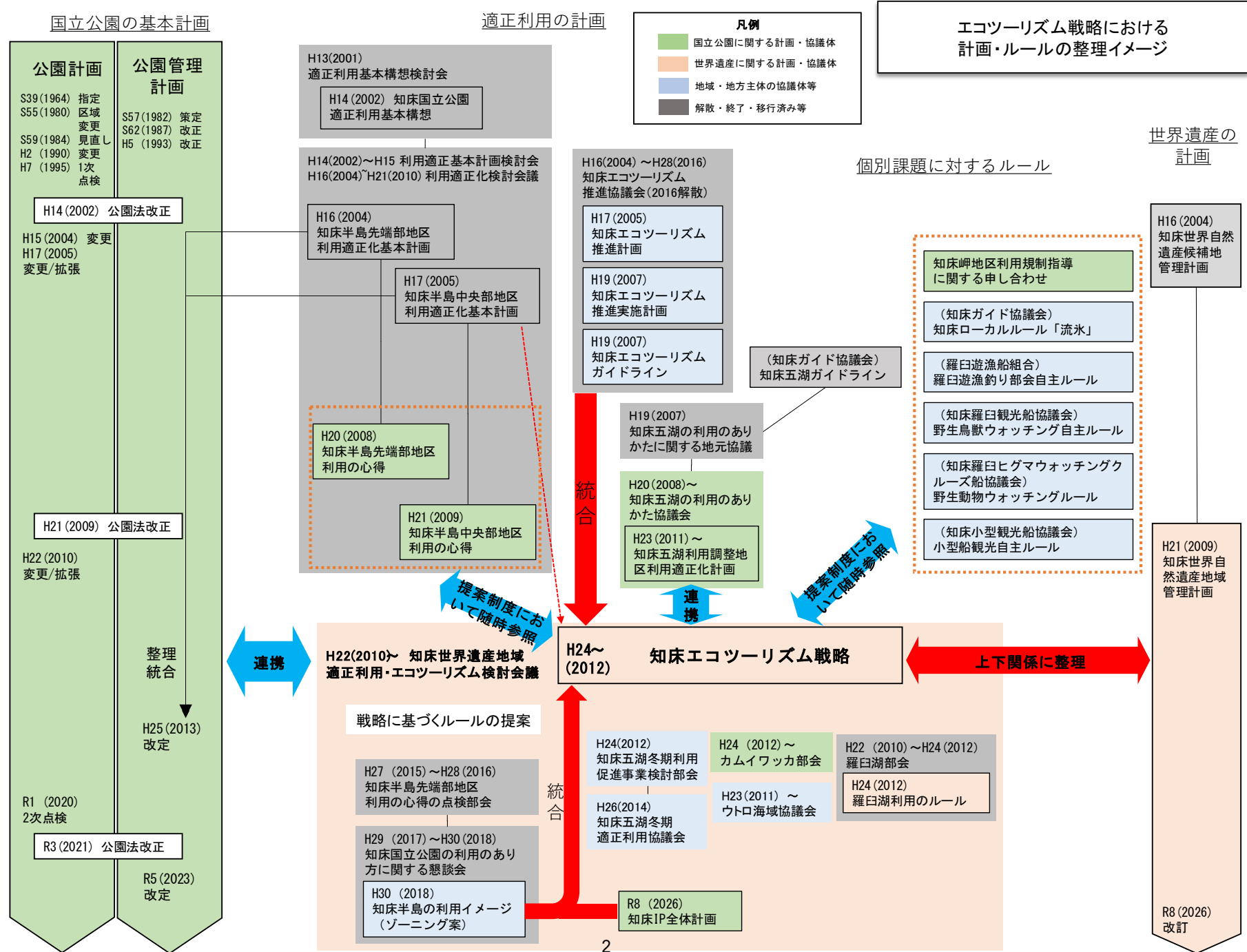
→現在も運用中。自然公園法の利用調整地区制度に基づく計画でもあるため、並列の関係に整理。エコツアー戦略と相互に連携を図ることとする。

#### ⑤ エコツーリズム推進計画

#### ⑥ エコツーリズム推進実施計画

→策定から更新なし。策定主体の知床エコツーリズム推進協議会は解散済み。

IP全体計画にも通ずる、豊かで多様な自然環境と、その自然によって育まれた地域の産業・文化を活かした「知床型エコツーリズム」の考えや、現在も課題となっている滞在型観光の推進や利用者負担の考え方を吸収。エコツアー戦略に統合する。



## 1. 利用に関する既存の計画（エコツーリズム戦略付属資料に掲載している既存計画）

名称	策定年	対象範囲	策定者	検討体制	運用体制・実行体制
① 知床国立公園適正化利用基本構想	2002 (H14)	知床国立公園	環境省釧路自然環境事務所	知床国立公園 適正利用基本構想検討会	検討会は利用適正化検討会議に引き継ぎ終了 (2003 年度)
② 知床国立公園知床半島先端部地区利用適正化基本計画	2004 (H16)	知床国立公園 (先端部地区)	環境省釧路自然環境事務所	知床国立公園 利用適正化検討会議	利用適正化検討会議は、適正利用・エコツーリズム検討会議 に引き継ぎ終了（2009 年度）
③ 知床国立公園知床半島中央部地区利用適正化基本計画	2005 (H17)	知床国立公園 (中央部地区)	環境省釧路自然環境事務所		
④ 知床五湖利用調整地区利用適正化計画（第3期）	2011 (H23) 2020 (R2) 改定	知床五湖地区	環境省釧路自然環境事務所	知床五湖の利用のあり方 協議会	あり方協議会はエコツーリズム検討会議の個別部会として 継続。利用適正化計画は第3期計画を運用中。
⑤ 知床エコツーリズム推進計画	2005 (H17)	知床国立公園と その周辺	知床エコツーリズム推進 協議会	知床エコツーリズム推進 協議会	エコツーリズム推進協議会は 2016 年度解散。 計画の改定等の実績はなし。
⑥ 知床エコツーリズム推進実施計画	2007 (H19)				

## 2. 既存の地域ルール（エコツーリズム戦略付属資料に掲載している既存のルール）

名称	策定年	策定主体	対象範囲	運用体制・実行体制
① 知床半島中央部地区利用の心得	2008 (H20)	環境省釧路自然環境事務所	知床国立公園 (中央部地区)	「10 の約束」として世界遺産センター映像等で紹介。 登山エリアについては携帯トイレのルールなどが運用。
② 知床半島先端部地区利用の心得	2009 (H21)		知床国立公園 (先端部地区)	2017 年改定。 専用 web サイト、リーフレット等を用いた普及、案内を実施
③ 知床エコツーリズムガイドライン	2007 (H19)	知床エコツーリズム推進協議会	知床国立公園とその周辺	エコツーリズム推進協議会は 2016 年度解散。
④ 知床岬地区の利用規制指導に関する申し合わせ	1984 (S59)	斜里営林署、標津営林署、網走海上保安署、 羅臼海上保安署、網走支庁、根室支庁、 斜里町、羅臼町、ウトロ漁業協同組合、 知床国立公園管理官事務所	知床岬	知床岬の動力船による上陸禁止の根拠として各種の公的計画や「先端部地区 利用の心得」等で引用。
⑤ 知床ローカルルール「流氷」	不明	知床ガイド協議会	公園外（海岸等）	知床ガイド協議会HPに掲載あり。
⑥ 知床五湖ガイドライン	不明		知床五湖地区	利用調整地区の運用開始により、基本ルール等は利用適正化計画等に移行。 ガイドのルールとして継続中か確認中。
⑦ 羅臼遊漁釣り部会自主ルール	不明	羅臼遊漁船組合	羅臼側海域と海岸	運用中。
⑧ 野生鳥獣ウォッチング自主ルール	2009 (H21) 2020 (R2) 改定	知床羅臼観光船協議会	羅臼側海域	運用中。

3.エコツーリズム戦略策定（2010年）以降の地域ルール、計画等

名称	策定年	策定主体	対象範囲	運用体制・実行体制
① 知床半島将来ビジョン ゾーニングとイメージ（案）	2019（R1）	知床国立公園のあり方に関する懇談会	知床半島全域	知床半島の利用のビジョンとして地域協議により策定。 エコツーリズム戦略への位置づけを今後実施。
② 野生動物ウォッチングルール	2021（R3）	知床羅臼ヒグマウォッチングクルーズ船協議会	羅臼側海域	運用中
③ 小型観光船自主ルール	2023（R5）	知床小型観光船協議会	主にウトロ海域	観光船事故を受けて策定された自主ルール。
④ 自然アクティビティの新たなリスク・マネジメント	2024（R6）	知床アクティビティ リスク管理体制 検討協議会 斜里町	知床半島全域 （主に斜里側）	観光船事故を受けて策定されたアクティビティリスクに係る計画。 知床しゃりアクティビティサポートセンターが事務局を担当。
⑤ 知床インタープリテーション全体計画 （ストーリーブック）	2026（R7） 予定	環境省	知床半島	現在策定中

4.適正利用に係る行政計画、法定計画等

名称	策定年	対象範囲	策定者	検討体制	運用体制・実行体制
① 知床世界自然遺産管理計画	2009（H21）	知床世界自然遺産地域	環境省・林野庁 文化庁・北海道	世界遺産 科学委員会 世界遺産 地域連絡会議	第2期計画に向けた改定作業中。
② 知床国立公園公園計画 ③ 知床国立公園管理計画	2019（R1）変更 2023（R5）変更	知床国立公園	環境省		自然公園法に基づく計画
④ 国指定知床鳥獣保護区計画	2021（R3）更新	国指定 知床鳥獣保護区	環境省		鳥獣保護管理法に基づく計画
⑤ 知床森林生態系保護地域管理計画	2004（H16）変更	知床森林生態系 保護地域	林野庁 北海道森林管理局	知床森林生態系保護地域 設定委員会	国有林野（保護林）に関する計画
⑥ 第2期知床半島ヒグマ管理計画	2025（R7）変更	斜里町・羅臼町・ 標津町	釧路自然環境事務所 北海道森林管理局・北海道 斜里町・羅臼町・標津町	知床半島ヒグマ連絡会議 科学委員会ヒグマ WG	鳥獣保護管理法に基づく北海道ヒグマ管理計画の地域計画。 第3期計画に向けた改定作業中。
⑦ 第7次斜里町総合計画 ⑧ 第2次斜里町観光振興計画	2024（R6）～ 2033（R15）	斜里町	斜里町	斜里町総合計画策定委員会 斜里町観光振興戦略会議	
⑨ 第8期羅臼町総合計画 [2024（R6）～2031（R13）] ⑩ 羅臼町観光振興ビジョン	2024（R6） 2016（H28）	羅臼町	羅臼町	羅臼町総合計画策定委員会	